

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (1) 農業金融センターの新設
JA栗っこ（宮城県）

新規	継続
○	
	(年 月)

1 動機(経緯)	<p>農業の大規模化が進展し、より高度な経営力が求められる近年、そしてまた中小規模の農業者にとっては厳しさを増すばかりの農業情勢において、当JAでは組合員の皆様の負託に応えるためにさらなる自己改革の実践に取り組んでおります。</p> <p>そのなかで、2018年度は出向く体制の強化を図るべく、金融部門に農業資金をはじめ経営相談等を専門的に行う部署を設置いたしました。</p>
2 概要	<p>2018年4月16日に金融部門に農業金融センターを設置し4名の職員を配置しました。</p> <p>認定農業者、認定新規就農者、一定規模以上の組合員などを対象として、訪問活動による農業資金のPRおよび一定程度の手続きの対応とあわせ、農業経営に関する各種相談やJAに対する意見要望の聴取等を行い地域農業の活性化に取り組んでいます。</p> <p>また、行政等の関係機関、JA営農担当部署や各部会との連携を強化し、益々の組合員満足度向上に努めています。</p>
3 成果(効果)	<p>農業融資についての情報・業務を農業金融センターに集約することができた結果、大きく実績が伸長した前年度（2017年度12月末時点累計実績：614.3百万円）を更に上回る融資実績（2018年度12月末時点累計実績：672.9百万円）となりました。</p>
4 今後の予定	<p>2019年度は、系統内外チャネルへのアプローチに加え、農業法人へのコンサルティング等、農業融資にかかる取組深化に努めていきます。</p>